

申請準備ワークシート 記入例 1

事業名

高齢者のための「もう一つの家」の整備

※細枠内：事業内容の検討にあたっての準備のための項目です。
太枠内：インターネット申請画面（Google フォーム）で実際にご入力いただく項目です。
（ご記入は任意です。ご記入・ご提出いただいた場合は審査の参考資料とします）

1 取り組みたい課題（現状はどうなっているのか？）

●●県●●市は65歳以上の高齢者は市民の●%を占めている。市内において、高齢者が最期の時間を過ごす場所としては、環境的な選択肢が非常に限られており、従来の通り病院で最期を迎える人が圧倒的多数を占めている。

病院以外で最期の時間を過ごす場合は、老人ホーム等に入所するケースも多いが、集団的なケアが行われ、入居者を主体への理解は十分浸透しているとは言えない。

高齢者が最期を過ごす場所に関わらず、家族が高齢者が息を引き取るまでの過程を十分に理解しておらず、在宅で介護をしている場合でも、最終的に病院に搬送し、病院での看取りが行われている。

①と⑤がつながるように心がけてご記入ください

2 原因と解決策（どういった論理で、事業内容を考えたか？）

<原因>

- ・ 高齢者の看取りまで可能な拠点が地域に十分でない
- ・ 入居者を主体としたケアが実践できる意識の醸成が十分でない
- ・ 高齢者をサポートしている家族が、地域で高齢者を看取るための課程や対応方法に関する情報にたどりつけていない
- ・ <解決策>
- ・ 高齢者が住み慣れた地域で最期まで過ごせ、看取りまで過ごせる拠点を整備する
- ・ 入居者を主体にしたケアを実践する運営方法を模索し、ケアのモデルを確立する
- ・ 高齢者の家族に対して、日頃から最期の時の迎え方等について話し、家族が安心して看取りを行える環境を作る

5 事業目的（中長期的、最終的にどのような状態を目指すか？） 270 文字以内（スペース含む）

<中長期 ※3年後>

「もう一つの家」開設を通じて、●●県●●市において、高齢者が安心して最期の時間を自分らしく過ごせる環境を整備するとともに、地域において入居者の尊厳ある生活を保障するためのケアを行う拠点のモデルとなる。地域との関りを絶やさず、入居者の生活や看取りに対する理解を広げる取り組みを行い、地域において看取りの場所の選択肢を拡大させる。

<最終目的>

高齢者が住み慣れた場所で安心して「よりよく生きる」ことのできる拠点を継続的に運営し、入居者を主軸にしたケアが日常的に行われる環境の整備を行うとともに、家族に対してもケアおよび、看取り等に対して様々な選択肢が与えられ地域の社会資源を活かした介護・看護が行える地域となる。

以下の2点について、社会的背景や解決したい課題を踏まえて270文字以内で記入してください。

1. 本事業の実施によって団体が実現しようとする事
2. 本事業の実施によって期待される波及効果

3 事業内容（助成金を使って行う事業・活動の内容） 700 文字以内（スペース含む）

1. 工事内容

- (1) 建築主体工事
- (2) 電気設備工事
- (3) 給排水設備工事

2. 物件現況 民家（築39年）

3. 所有形態 個人より賃貸借（7万円/月）ス

4. 機器整備 プリンター、エレベーターもう

5. 施設名称 つの家「あかさか」

6. 場所 東京都港区赤坂1-2-2

7. 面積 敷地面積：392.91m²、延床面積：127.55m²

8. 構造 木造平屋建て

9. 施設概要 居室・リビング・台所・洗面所・浴室・トイレ

10. 定員 8名

助成金を使って行う事業・活動の内容を700文字以内で記入してください。どこで、いつ、誰を対象に何を行うのかが明確にわかるよう、記入例をご参照のうえ、必要項目すべてについて記入してください。具体的な数字も含めて記入してください。

番号の振り方等の体裁は、記入例に必ず従ってください。

1、2、a、bなどの英数字は半角で、「.」「~」「:」「()」などの記号は全角でご記入ください。

該当する項目はすべてご記入ください。

4 事業目標（単年度の事業の成果を、何の指標で図り、どこまで達成したいか？） 700 文字以内（スペース含む）

事業目的を将来実現するための事業目標として、以下の2点を明確に700文字以内で記入してください。

- (1) 1年後の事業完了時点の到達目標として、何をどういう状態にするのか？例えば、受益者にもたらされる状態や当初からの変化
- (2) (1)の事業成果を測定する際の根拠
(どのように確認するのか？数値目標がある場合、どのような方法で成果測定するのか？)

- ①既存建物の改修工事を行い、入居者にとって安心安全な拠点の整備を行う。
- ②拠点の建築/改修に際し、地元住民に説明会を行い、活動への理解を得る。

事業目的、事業目標、事業内容の検討にあたっては、助成金申請ガイドの「[審査の視点](#)」をご参照ください。ご申請いただいた事業において、審査の視点がどれだけ満たされているか総合的に判断し、審査を行います。